

6月議会開会中(6/11~6/24) **ぜひ!** 中継をご覧ください!

【質問の要旨】 一問一答方式(30分)

1、新型コロナウイルス対策について

(1)小・中学校、教育の現場での対策について

ア 富山市立の小・中学校で、児童生徒と先生が感染した。今後、第2波、第3波が来た時、児童生徒及び教職員に感染者が発生した場合のガイドラインなどの策定が必要ではないか。

イ 夏休みの大幅削減で、子どもたちが勉強に集中できるのか心配の声が聞かれる。教員にとっての負担も大きい。富山市では夏休みを10日間とした根拠を問う。

ウ 消毒作業やトイレ掃除、ゴミ捨て、給食の配膳など、コロナ関連で教職員の負担が増えている。負担軽減のためにもスクール・サポート・スタッフをもっと採用し配置すべき。

エ 小・中学校の全ての普通教室にエアコン設置が完了したが、特別教室の設置率は35.8%。全ての特別教室にエアコン設置を。



6/17 (水)
午後 1:10 頃
からの予定

質問開始時間が前後する
場合があります。



あかほし
赤星ゆかり 議員



(2)介護事業所の状況と支援について

介護事業所では感染防止対策のためにデイサービスの1日の利用人数を制限し、利用者減で収入が大幅に減少し経営状況がたいへん厳しくなっている。このままでは介護崩壊が起ころかねない。

ア 実態把握のため、調査を行うべき。

イ 国に支援を強力に要請するとともに、市独自の支援策を。

(3)放課後等デイサービス、就労継続支援事業所などの状況と支援について

障がい児を預かる放課後等デイサービス事業者でも「3密」を防ぐために利用制限で収入が激減している。また、ある障がい者就労継続支援A型の事業所では「4つの企業からもらっていた仕事が全てなくなった」という。事業所の経営そのものが危機に瀕しており、ここへの経済的支援が必要だ。国に支援を強力に要請するとともに、市独自の支援策の検討を。

(4)子育て支援策について

ア 失職したひとり親に5万円、収入が3万円以上減ったひとり親に3万円の給付金の申請と支払い状況は。

イ 保育施設の利用を自粛した児童の保育をした祖父母への協力金や、保育所や学童保育等の利用を3日以上自粛した家庭に協力金1万円給付について、幼稚園に通う児童のお母さんたちから、「幼稚園だって親は働いている」「祖父母に仕事を休んでもらって子どもを見てもらった」などの声が寄せられている。支援の対象を拡大すべきではないか。

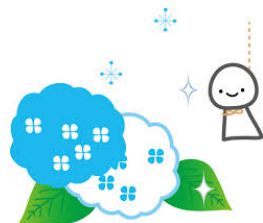
2 細入地区の振興について

(1)3月議会で、細入地区の割山森林公園「天湖森」の池に長さ160mの吊り橋をかける調査設計委託費約5700万円が盛り込まれた。吊り橋の工事費はいくらと想定しているのか。

(2)この吊り橋について、住民に説明して意見を聴くべき。

(3)「天湖森」について、まずは市民にもっと知ってもらい利用者が増えるようPRすべきではないか。

(4)「天湖森」「楽今日館」「林林」を運営する第3セクター株式会社ほそいりの経営改善策についても住民に情報開示して説明し、意見交換し、住民の知恵も力も借りて作り上げることが必要ではないか。



な お き
小西 直樹 議員

日本共産党は、議員の期末手当減額を提案しました。

日本共産党と会派光が提案した議員のボーナス半額または2割カット。自民党は政務活動費(月15万円)を半額にする提案。約2週間にわたる調整で両方取り入れることに。議会初日の6月11日、小西議員が賛成討論(裏面掲載)し賛成多数で可決されました。

今議会は日程短縮・質問制限

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためとして、6月定例会は一般質問を通常の4日間から2日間に短縮し、質問者数も制限。4つの常任委員会も1日に同時開催で、議案以外のことを質問させないという異常な「萎縮」ぶりです。

日本共産党は開会1ヶ月前の5月11日に決定したこの運営を見直すよう議長に申し入れ、各派代表者会議でも主張しましたが、自民など多数が拒否し、見直されませんでした。



6階の「日本共産党」控室で質問原稿などお渡しできます。

富山市議会インターネット中継(生・録画)
ケーブルテレビ生中継をごらんください。

検索